

# デジ教研アンケート 議論ウォール 19

## 【質問】

学習者用デジタル教科書が日本の小・中学生全員に行き渡るのは、いつ頃？

デジーです。よろしくね！



(c)hayashi emiko

みんなのデジタル教科書教育研究会  
Facebookグループ

## 【質問】 学習者用デジタル教科書が日本の小・中学生全員に行き渡るのは、いつ頃？

### 第19回アンケート議論ウォール

ウォール投稿数：31件

（投稿された書き込みについては、同一人物等の連続投稿などを読みやすくしています。そのため、投稿に振られた番号と投稿数が一致しないことがありますことをご了承下さい。）

アンケート回答延べ数：38人（複数回答）

サマリー制作：池田順一、薄墨桜

（議論開始 2011.10.1 12:54）

<https://www.facebook.com/groups/dkyof/?id=255990714443169>

### 【質問】

学習者用デジタル教科書が日本の小・中学生全員に行き渡るのは、いつ頃と思われますか？

### 【回答数】

2020年	23票
次回の更に次の指導要領の改定時期	13票
2025年	1票
2015年	1票
2030年	
それ以降だがいつかは実現する	
次回の指導要領の改定時期	
3回後の指導要領の改定時期	
実現は難しいだろう	

### 【投稿】

**001** 次の改訂はいつでしょうか？さらにその次の改訂とはいつでしょうか？

**002** 一人一台となると、充電のための電気設備から手を付ける必要があるでしょう。予備バッテリーを学校に渡しておいて、トラブル時に交換するという簡単な方法がありますが、「予備」というだけで予算カットするでしょうね。予算査定システムから見直しが必要でしょう。

**003** 個人的意見ですが、大学の教科書をデジタル教科書を「実験台」にして試行錯誤してみたら面白いと思います。とりわけ語学系は他の専門領域と異なり初心者では「読んでも分からない」と

いう点で有効な気がします。

**004** >001さん

1989年告示 小1992年、中1993年実施

1998年告示 小中2002年実施

2008年告示 小2011年、中2012年実施と来ていますから、

次の指導要領改訂が2018年頃告示、実施は2022年頃とすると、移行時期が2020年頃からと思われます。

今回の改訂で、小学校の教科書は今年度から  
中学校の教科書は来年度から新しい教科書になります。

**005** >002さん つい先日、(\*1)絆プロジェクトの実証校に視察に行きました。iPadが一人1台配布でした。充電は、20台を1セットとして集合棚みたいなところに立てかけてコネクタを接続し保管するタイプでした。それが、1つのコンセントでOKでした。iPadなら、子どもたちが帰りに保管し、朝まで充電すれば、その日1日は持ちますね。

**006** それはどこの学校ですか？ 全生徒一人一台になると、充電機能を持った保管庫が全クラスルームに必要です。それだけの消費電力をまかなえる学校設備はないと思いますよ。通常は2～3教室の壁コンセントが1回路（20Aのブレーカ1つ）です。教室に水槽やプロジェクタとかを持ち込むと、フロアのメインブレーカが落ちます。

ちなみに、フューチャースクールでタブレットPC保管庫の話を書きましたが、タイマーを利用して、10台程度ずつ時間をずらして充電させるように工夫していると聞きました。同時に数百台の機器を充電する時代が来ることを、電気設備担当者は予想していないでしょう。これから改築の学校があり、そういう事態を予想して、電線の予備配管（配線ではないですよ。電線を通せるようにパイプだけを用意することで）しようとしても、「予備」なので予算査定部門から「設計から削除せよ」と指摘されるのがふつうです。

**007** 機器が児童・生徒数が必要となると、予算的にも相当な金額になりそうですね。全国で一斉だと予算化がかなり大変そう。教育上の効果・必要性よりも、経済効果の見込みが導入のカギになったりするのでは？

**008(005)** そうですね・・・でも、この目で見たんですが・・・ここで書き込むのはちょっと自信がないので、メッセージします

**009** 充電の問題は、一つのテーマになりそうですね。持ち運ぶかも含めて。

**010** 004さんの「指導要領改訂が2018年頃告示、実施は2022年頃とすると、移行時期が2020年頃」と、文科省・総務省のスケジュール等もあわせて考えると2020年頃が現実的なのかもかもしれません。それでは遅い！と言いますし、自分もそう思うのですが。。

(指導要領のあり方が現在のままである前提)

**011** 充電の問題ですが・・・学校の規模や使う頻度にもよると思いますが、私の学校もタイマーで時間差充電をしています。(児童数は1学年100名程度：(\*2)東芝CM-1を使っています)タイマーと常時充電はスイッチで切り替えることができます。詳しいことはわかりませんが・・・タブレットが納入される前に電気系統の工事があっていました。

**012** 「時間差充電」「タイマー充電」は、一つのキーワードですね。夜中にすればコストも安いですしね。

**013** 韓国は2014年(小中学校)2015年(高校)をデジタル教科書導入目標にしていますね。韓国のモデル校3校を視察させていただいたことがあります。60クラス規模の大規模校で電子黒板とタブレットPCが入っているのは高学年の4クラス。他のクラスはテレビモニターとパソコン、実物投影機が各クラスにありました。

韓国では「どんな端末、どんなネットワークからも利用できるのがデジタル教科書」だそうです。クラウドにデジタル教科書のデータをおいて取り出せるようにするということでした。(韓国は国定教科書なので著作権の問題がありません)パソコンは100%の家庭にあるとか。(低所得の家庭には企業や国が支給)

(\*3)「教育とICTonline」によると、2014年からはデジタル教科書を使うための端末は個人で購入するという計画だそうです。

安い端末がでるとかでないとか・・・？

端末が違くと授業はしにくいような・・・。そのうち入学式の時にタブレットPC販売所ができるかもですね・・・^^;

**014** 最低限の仕様(ハード・ソフト動作環境共に)さえ決めてしまえば、今のランドセルを各自で選ぶように端末もいろんなメーカーから出ていて好きなものを選ぶみたいな風になるかも、なんて話を誰かとしたような気がします。最低限の仕様をクリアしているので、端末が異なっても同じことができるという前提。金銭的負担をどうするかという問題はありますが。。

**015** 義務教育の小中学校で、教科書の使用が義務づけられている条件下では、教科書を利用する必

要条件となる機器がランドセルのように保護者負担というのは無理ではという気がします。

**016** 今から10年前のコンピュータ,携帯電話の技術から考えたら今のスマートフォンなど想像もつかなかったと思う。今から10年後は今議論しているハードの課題(電池のもち,耐久性,必要最低限の機能を備えた場合の値段等)の多くはほぼクリアしているような気がします。

**017** 新興国ではトップダウンでどんどん小中学校生全員に配布していっています。日本で2015年に実現したい!とっていますが...「教科書」を検定教科書と捉えるとなかなか厳しい現実がありますね。

**018** >017さん まず指導者用デジタル教科書の普及から進めてほしいというのが、希望です。

**019** 「教科書」を検定教科書と捉えるということ自体を疑ったらどうなりますかね?

**020** >019さん 「指導者用デジタル教科書」は教材扱いですね。

**021** 2020年が多いようです。希望ではなく、その時期に実現できるとよいですね。そのために、今なすべきことは何でしょうか。より具体化していきたいと思います。

**022** 2020年には、もう退職しています。(笑)もっと早くして欲しいというのが個人的な考えです。

**023** ひとやま、ふたやま、、、と、障壁がいっぱいありそうですね。

8年後の2020年が現実的と言えど、その頃のHard&Softの状況なんて想像もつかないので、もしかすると、永久に辿り着けないのではないか?などと悲観的になってしまいます。。

**024** 005さんの「つい先日、絆プロジェクトの実証校に視察に行きました」の話ですが、平成23年度版情報通信白書に掲載されていますね。

<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h23/html/nc2238c0.html>

コラム 公立小学校でタブレット型端末を導入し授業で活用?佐賀県武雄市立山内東小学校における取組? : 平成23年版 情報通信白書

佐賀県武雄市立山内東小学校は児童数約250名の公立小学校である。

**025** 何でみんな学校で充電してるの?家に持って帰るんじゃないの?予備充電の手だてはあってもいいけど。

**026** デジタル教科書とは何か、誰の所有物か、このあたりを一度整理しないと、話がかみ合わない

ような・・・

**027** 今日、(\*4)ISEN(教育ネットワーク情報セキュリティ推進委員会。全国の教育委と親しい。ハード・ソフト機器等の協賛で成立)というセミナーで、鳴門教育大学準教授(文科省審議会メンバー)のお話では、「文科省は、過去様々な計画を立ててきたが、当初のスケジュール通りとなった例は少ない」との見通しをされ、「へえー」でした。が、PC・サーバー、デジ黒板等、箱物の設置については、「景気対策」のためか、実現していることは確かです。全国3地域(上越、群馬県太田市(←文科省モデル)、宮古島)教育委のパネラーは、箱先行のため、ソフトの創世と標準化が大事との共通認識でした。

**028** スケジュールはなるべく達成できるようにすべきと思いますが、実際にはそのようですよ。ただ、確かに、以前に比べて実現の度合いが高まっているようには思います。期待したいところです。標準化は本当に大切と思っています。

**029** 勿論2020年...いやそれよりも前の年度に達成したほうが良いと考えますが、現実問題を考えるに、やはり目標年度+5年かな、と予測します。

2011.10.11 20:19 終了

【参考ウェブページ searched by デジ教研facebookグループサポートチーム】

\*1絆プロジェクト

[http://www.kknews.co.jp/maruti/news/2011/0101\\_14a.html](http://www.kknews.co.jp/maruti/news/2011/0101_14a.html)

\*2東芝CM1

[http://www.toshiba.co.jp/about/press/2010\\_07/pr\\_j0101.htm](http://www.toshiba.co.jp/about/press/2010_07/pr_j0101.htm)

\*3教育とICTOnline

韓国、2015年までにすべての小中高にデジタル教科書を導入

<http://pc.nikkeibp.co.jp/article/column/20110630/1032704/>

\*4ISEN(教育ネットワーク情報セキュリティ推進委員会)

<http://school-security.jp/>

※この議論に意見・提案・追加などがありましたら、冒頭のリンク先のfacebookのグループに入り、ご参加ください。なお、継続議論分がこのドキュメントに反映するかは未定です。

## デジ教研アンケート議論ウォール 19

<http://p.booklog.jp/book/43850>

著者 : digikyoken (「みんなのデジタル教科書教育研究会」facebookグループ)

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/digikyoken/profile>



クリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 改変禁止 2.1 日本 ライセンスの下に提供されています。

<http://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/2.1/jp/>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/43850>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/43850>

電子書籍プラットフォーム : ブックログのpapier ( <http://p.booklog.jp/> )

運営会社 : 株式会社paperboy&co.